



今夏の電力不足を乗り切るために 可能な限りの節電を続けましょう!

今夏の電力不足が心配されていますが、みなさんの節電によって、今のところ安定的な供給が保たれています。

しかし、今後の使用状況によっては、大規模停電を引き起こしてしまう可能性があります。熱中症に気をつけながら、節電にご協力ください。 ☎ 危機管理室 ☎(5662)2037

「節電予報」発信中

区ホームページでは、大規模停電を未然に防ぐため、電力の供給状態を3段階でお知らせする「節電予報」を掲載しています。

- **レベル1** ⇨ 電力使用率が90%未満の状態です。日常的な節電を心がけてください。
- **レベル2** ⇨ 電力使用率が90～97%の状態です。日常的な節電に加え、比較的大きな電力を消費する家電製品は、使用を控えるか、ピーク時間帯（9時～20時）をずらして使用してください。
- **レベル3** ⇨ 電力使用率が97%を超える状態です。緊急節電警報を発令します。

緊急節電警報が発令された場合 ～区の緊急放送などにご注意ください～

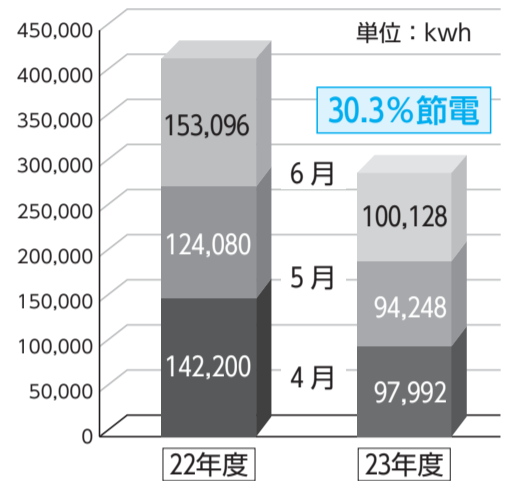
緊急節電警報が発令された場合には、防災行政無線やFM えどがわ、区ホームページ、えどがわメールニュース、区のパトロールカーによる巡回放送など、あらゆる伝達手段を使って、みなさんにお知らせします。発令の際には、電気の使用をできる限り控え、健康に影響がない範囲で、一層の節電をお願いします。

区施設の徹底した節電を実施中

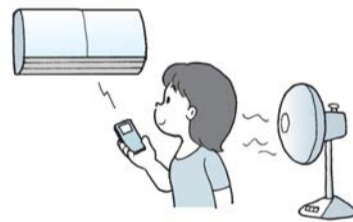
区の施設では、東日本大震災後の電力不足に対応するため、区民のみなさんの協力をいただきながら、節電に努めてきました。4月～6月の区役所本庁舎の電力使用量は、右表のとおりです。

更に、7月以降は、政府の節電要請のピーク時における昨年比15%減を上回る20%以上減の節電目標を掲げた「節電実行計画」を策定し、節電に取り組んでいます。本庁舎では、空調の設定温度を28℃に、執務室の照明の1/2を消灯するなど徹底的な節電を実施した結果、7月25日現在で、今年のピーク時と比べて26.9%減の節電効果を上げています。

区役所本庁舎 電力使用量



更なる節電にご協力を



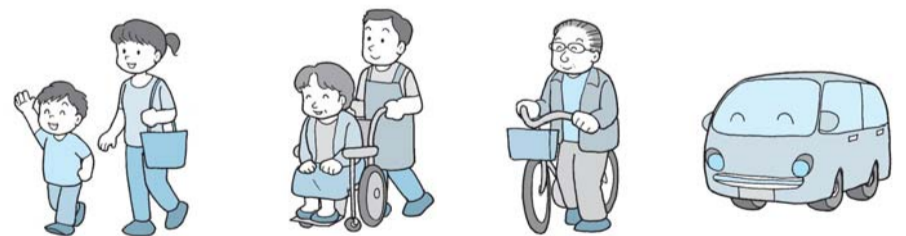
節電は、家庭・事業所・区が力を合わせていかなければ、大きな効果を上げることができません。

節電の合い言葉は、「けして ひかえて かえてみよう」です。この夏を乗り切るためにも、みなさんの協力が引き続き必要です。

8月は「道路ふれあい月間」・8月10日は「道の日」 繋げよう みんなの道と みんなの心

「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀賞 戸嶋菜々美さん (小岩第一中3年)

道路は、人や自動車などの通行以外にも様々な役割を果たしています。しかし、あまりにも身近すぎて、その重要性を見過ごしがちです。そこで、8月を「道路ふれあい月間」、8月10日を「道の日」に制定しています。この機会に道路について考えてみましょう。 ☎ 道路監察係 ☎(5662)1884



●●道路は生活を支えています●●

道路は通行や物資の運搬だけではなく、上下水道などのライフラインの収容場所にもなっています。さらに、災害の時には避難路になるなど、私たちの生活を支えています。

●●道路は正しく使いましょう●●

歩道や車道に看板や植木鉢などを置くことは、歩行者や車いすの方などの通行の妨げになるばかりか、重大な事故にもつながり大変危険です。道路は正しく使いましょう。

●●愛される道づくりを目指します●●

区では、歩道の段差を解消するなど、「ひとにやさしいまちづくり」を基本に、誰からも愛される道づくりを進めています。

「道路ふれあい月間」推進標語優秀作品を選出

応募いただいた多くの作品の中から、審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞として小学生以下の部から10点、中学生以上の部から10点を選出しました。受賞作品は、区ホームページをご覧ください。